



ロープウェイの借金は 自前で返せるのか

細川 弘美

質問

議会から赤字再建団体への転落を危ふみ、又、議会との約束を実行しない町長に対し、最高責任者としての責任を果たすよう決議しました。3月には抜本改革案を提示するとして、観光事業会計での企業債償還金及び黒字経営体質への改革は出来たのか伺います。

町長答弁

平成17年度までは、一般会計から償還金を繰入れることを承認されたが、平成18年度以降も一般会計から繰入れることを議会に認めてもらいたい。

平成17年度予算は、収入は最悪であった平成15年度実績とし歳出も切り詰めた。

質問

町長の言われる抜本改革とは、単年度を黒字にする事なのか。抜本改革案として提示した、直営方式での再建が望ましいとの結論であるが、これは町長が考えに考え抜いた結論である。検討会から民営化、公営企



改革が待たれるロープウェイ事業所

町長答弁

その様な考えで出た結論ではない。町役場が関与する事でなくなった。給与が高く、制約があつて民間ベースで出来ない。

抜本改革はしたい。単年度黒字にする考えだけでなく、将来的に民間委託、譲渡を考えなければならぬ。秋までには、結論を出したい。

国体開催費用は借金が

質問

長期財政計画での国体開催費用及び職員給の確保は出来たのか伺います。

町長答弁

21年度までの5ヶ年計画で人件費は盛り込んでいます。

質問

単年度予算を事務事業見直しでは黒字に出来ない。財政調整基金もロープウェイの償還金を入れ、他の約束したものを除くと平成21年度には2億円程度しか残らない。国体開催するには、

<単位：千円>

今後の事業実施見込み

| | H.17. | H.18. | H.19. | H.20. | H.21. |
|-----------------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 18年度以降観光会計元利償還金 | 171,987 | 167,003 | 162,019 | 157,036 | 99,354 |
| 18年度以降事業見直し規模(対17比) | | 144,089 | 267,271 | 267,271 | 267,271 |
| 冬季国体事業費(人件費除く) | 7,285 | 24,855 | 160,530 | 159,108 | 4,194 |
| 冬季国体県補助金 | | | 82,085 | 80,255 | |
| 普通建設費等実施事業枠 | 638,997 | 300,000 | 300,000 | 300,000 | 300,000 |
| ※将来の景気回復を見込んだの経債又は補助金 | 175,171 | 100,000 | 100,000 | 0 | 0 |
| 財政調整基金等からの繰入(残高10億) | 396,940 | 200,000 | 200,000 | 200,000 | 200,000 |
| 差引き一般財源不足額(正数は剰余金) | 0 | 62,101 | 23,246 | 22,852 | 45,227 |

今から借金をしなければいけないと言ふことではないか。

町長答弁

21年度で財政調整基金は5億円残したい。国体も他も含めて起債を受けて、より安全にするためである。